

種智院大學 同窓會報

第31号

平成18年3月10日

種智院大学同窓会

〒612-8156

京都市伏見区向島西定請70 種智院大学内

TEL (075) 604-5600 FAX (075) 604-5610



平成17年度同窓会総会

平成17年度種智院大学同窓会総会は、平成17年7月16日(土)午後3時30分から母校講義室401で開催された。

総会に先立ち、昨年度亡くなられた諸先輩方の追悼のため、高松龍暉師(昭32)を経頭に物故者慰霊法要が営まれた。特に今年は4月20日に急に遷化された前同窓会会長の森見章大僧正を偲んでの法要となった。

総会では、最初に頼富学長から挨拶があり、3年目を迎えた同窓会奨学生制度に関するお礼の言葉を頂戴し、大学の福祉事業の充実と学園の仏教活動の取組みについて述べられた。

続いて、議事に入り座長に足立有教師(昭28)を選出。平成16年度事業報告並びに決算について、幹事会での経過説明の後、承認。このとき、平成16年度同窓会奨学生に選考されて、平成17年3月に卒業された川崎八千代さんから返礼の言葉が述べられた。

引き続き平成17年度事業計画ならびに予算についても幹事会での経過説明を受けて、異議なく承認された。

次に役員人事がおこなわれ、森会長遷化の後、空席となっていた会長について、幹事会で石山寺の鷲尾遍隆師(昭53)が推薦されたことが報告され、満場一致で承認された。鷲尾新会長は、「会員の

みなさんのご協力を仰ぎ、弘法大師の意志に沿うように、微力ながら母校のために恩返しをさせていただきたい」と、所信表明を述べられた。その他、現在副会長を勤められている方々について、一部の方は引き続き留任していただき、その他の方は参与として今後ご指導いただくこととし、副会長以下の新役員の人事については、会長に一任され、発表されることとなった。

同時に、真言三宝宗の執行長に就任された有井良隨師(昭和45)が参与に推戴され、これも異議なく承認された。

その後、同窓会として最大の懸案事項でもある、個人情報保護法に関する同窓会会員データ管理について、同窓会としての方針を策定した。個人情報の利用目的について、同窓会の目的である「会員相互の親睦をはかり、母校との関係を密接にし、宗祖の教風を宜揚し、母校の発展に寄与するとともに、社会教化の進行をはかる」(会則第2条)ために限り、個人情報を利用することを確認した。

以上、議事は滞りなく進められたが、個人情報取扱いの重責は引き続き今後の課題であることと、学園のさらなる発展を祈念し、総会は無事終了した。

総会を終え、参加者全員で記念撮影の後、ホテルグランヴィア京都に席を移して懇親会を行い、和気あいあいの中、来年の再開を約して散会した。

就任ごあいさつ

種智院大学同窓会会長 鷲尾 遍隆



鷲尾遍隆新会長略歴

昭和21年8月9日滋賀県生まれ。昭和44年同志社大学卒業後、商社勤務をへて昭和50年4月、種智院大学に2回生編入。昭和50年7月、東寺道場において鷲尾隆輝大僧正戒師により得度。昭和52年3月、東寺道場において西院流により四度加行成満。同年12月、仁和寺道場において西院流により伝法灌頂入壇。昭和53年3月種智院大学卒業後は、大本山石山寺副座主として寺門興隆につとめ、平成16年第52世石山寺座主に晋山。その他主な役職は以下の通り。
石山寺保育園園長、(社福)新石山寺保育園園長、(社)石山観光協会会長、瀬田川流域観光協会会長、湖信会(大津の十社寺)会長、(社)びわこ大津観光協会理事他



春光うらかな季節となりました、会員の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと拝察し、大慶に存じ上げます。平素は同窓会活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私はこのたび、昨年7月16日に開催されました同窓会総会におきまして、会長に選任されました。森見章前会長の突然の遷化の後、森前会長の志半ばのご遺志を受け継ぎ、副会長を勤めさせていただいた経験を活かして、会務に邁進してまいります。また、諸先輩の方々のお力添えがなければ、会そのものが成立しないことも事実でございます。ぜひとも皆様方のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

現在、同窓会では年1回の総会、会報の発行、5年ごとの同窓会名簿の発刊、平成15年からスタートしました同窓会奨学金勸募のお願いなどが主な活動です。これらを継続してより充実させることこそが私の使命と考えます。同時に、若い世代の方または福祉学科出身の方に、同窓会の活性化を図る上でも積極的に参加していただける行事を増やしていくことが急務であると強く感じております。これは私の個人的な夢ですが、将来、同窓会行事が京都観光におけるひとつの風物詩になればと思っております。そのような「夢」のある同窓会を目指して、誠心誠意、会長職を務めさせていただき所存でございます。今後ともなにとぞよろしくお願い申し上げます。

学園得度式

平成17年度の学園得度式は、7月9日(土)午前9時30分、種智院大学(種智院道場)において学長戒師のもと執行された。ただ、今年は学長不都合のため、実際には御手替として添野智讓教授に戒師をお勤めいただき、2名の受者が得度した。式終了後、戒師添野教授から「今日は皆の協力のもとに厳かで清々しい得度式が進められた。受者には今日の感動を忘れることなく精進してほしい」と訓戒を述べられた。受者を代表して森本宏勇氏(60)が「第二の人生を迎えるにあたって、自分が何か忘れ物をしてきたような気がして得度を受けた。これからはそれを見つけるように努力したい」とお礼の言葉を述べて、得度式は無魔成満した。

森本 宏勇(東寺真言宗・頼富学長)

瀬上 明俊(国分寺派・瀬上明教)

()内は宗派・師僧名



ごあいさつ

種智院大学学長 頼富 本宏



世界最長の年号を記録した昭和からバトンを受けた平成も早18年目に入った。私も、平成14年に学長を拝命してから満4年が終了しようとしている。平成11年から京都市の最南端の向島の田園のなかに学舎を移すとともに、従来の仏教学科に加えて仏教福祉学科が発足し、幸い学生数も比較的安定している。

洛南の東寺に接して種智院大学があったときは、入学定員は40名で、入学式も卒業式も数十名の規模でつましくおこなわれていた。とくに卒業式は他大学よりも時期的に早く挙行されたこともあって、新聞やテレビから「珍しい」というスタンスで取材を受けたことも多かったが、他の小規模大学並みになってくると「珍しい」という注目度

が失われたのが少し寂しい気がしないでもない。

しかし毎年160人を越す新入生・編入生を受け入れるようになると、今度は学生諸君の期待に十分に答えなければならないのは当然である。仏教福祉学科でスタートした福祉系学科は、平成17年度からは「社会福祉学科」とより広い概念を持つ学科名に変更した。仏教を福祉の思想と実践の根底に置くことは変わらないが、教育・研究の内容をさらに充実させようという意気込みの現れである。

幸いなことに、今年は明治14年に種智院大学の前身ともいべき全真言宗の総贖が発足してからちょうど125周年に当たり、秋には盛大に記念式典や積極的な記念事業の実施が予定されている。同窓会員の数も2000人を越え、本学の発展を引き続き支えていただいていることを改めて感謝しつつ、今秋には多くの同窓生が母校を訪れていただくことを希望している。

種智院大学 学長再任

学校法人真言宗京都学園では、種智院大学頼富本宏学長の任期が平成18年3月で満了するのに伴い、平成17年12月7日の理事会・評議員会で学長選考をおこなった。その結果、頼富本宏現学長が満場一致で再任された。任期は平成18年4月から平成22年3月まで。

博士学位取得

種智院大学を卒業し、現在大谷大学大学院博士後期課程に在籍している中島小乃美さん（平成10）が、このほど同大学より博士（文学）の学位を授与されることになった。中島さんは、種智院大学では仏教福祉学を専攻し、仏教、特に密教における福祉観をテーマとして研究された。その後、種智院大学研修員をへて、平成11年大谷大学大学院文学研究科仏教学専攻修士課程に入学。平成13年同博士後期課程にすすみ、小谷信千代教授の指導を仰ぎ、提出論文「『一切愚趣清浄軌』の研究－Buddhaguhyaの註釈を中心に－」の研究が評価されたものである。

学位取得にあたっての中島さんの言葉

種智院大学では、仏教福祉学コースに在籍し、岩見恭子教授のもと、「仏教、特に密教における福祉観」をテーマとして研究し、さらに大谷大学の仏教学科に進学し、仏教学、及びチベット語の原典研究を課題とした。ツルティム・ケサン教授、種智院大学・北村太道名誉教授のご指導のもと、種智院大学時代よりの「仏教における人間存在と救済」を根本テーマとし、チベット資料を駆使した論文を完成させることが出来ました。種智院大学でのご縁をいただいたおかげと、感謝申し上げます。

【平成16年度決算書】

収入の部 (単位:円)
勘定科目 16年度予算 16年度決算 比較増減 備考
会費 4,500,000 6,650,000 2,150,000 @20,000×22 @30,000×207
懇親会費 300,000 260,000 △ 40,000 @10,000×26名
寄付金 800,000 1,735,000 935,000 125件 別紙参照
受取利息配当金 1,000 921 △ 79 定期・普通・郵貯利息
雑収入金 100,000 77,000 △ 23,000 雑・御祝等
未収入金 0 △ 70,000 △ 70,000 奨学金、会費
前年度より繰越 23,103,465 23,103,465 0
合計 28,804,465 31,756,386 2,951,921

支出の部 (単位:円)
勘定科目 16年度予算 16年度決算 比較増減 備考
人件費 100,000 30,000 △ 70,000 総会のアルバイト等
総会諸費 300,000 305,285 5,285 記念講演、御礼、テープ起稿
懇親会費 300,000 274,217 △ 25,783 懇親会費用一式
奨学金費 800,000 1,200,000 400,000 H17 前倒し2名含む
消耗品費 50,000 50,000 0 事務用品等
印刷製本費 900,000 912,570 12,570 会報等印刷費
通信費 300,000 308,940 8,940 郵送料等
会議費 250,000 38,172 △ 211,828 会議費用
慶弔費 300,000 285,288 △ 14,712 同窓会長賞、卒業生記念念珠等
旅費交通費 400,000 214,205 △ 185,795 各種会議、車馬賃等
広報費 300,000 0 △ 300,000
雑費 20,000 20,765 765 振込手数料等
未払金 0 △ 221,380 △ 221,380 業者支払分
次年度へ繰越 24,784,465 28,338,324 3,553,859
合計 28,804,465 31,756,386 2,951,921

平成17年3月31日 平成16年度同窓会の会計が正確に執り行われていることを認めます。 監査人 嶋 裕海・佐野朔空

【平成17年度予算書】

収入の部 (単位:円)
勘定科目 本年度予算 前年度予算 比較増減 備考
会費 4,500,000 4,500,000 0 @30,000×150名
懇親会費 300,000 300,000 0 @10,000×30名
寄付金 1,000,000 800,000 200,000
受取利息配当金 1,000 1,000 0 定期預金等
雑収入金 100,000 100,000 0
未収入金 70,000 0 70,000 奨学金、会費
前年度より繰越 28,338,324 23,103,465 5,234,859
合計 34,309,324 28,804,465 5,504,859

支出の部 (単位:円)
勘定科目 本年度予算 前年度予算 比較増減 備考
人件費 100,000 100,000 0 アルバイト代
総会諸費 300,000 300,000 0 総会諸費用・講師お礼
懇親会費 300,000 300,000 0 @10,000×30名
奨学金費 400,000 800,000 △ 400,000 @200,000×2名分
消耗品費 50,000 50,000 0 事務用品・コピー代等
印刷製本費 950,000 900,000 50,000 会報1回分等
通信費 350,000 300,000 50,000 総会案内・会報発送費
会議費 250,000 250,000 0 各種会議等
慶弔費 300,000 300,000 0 各種慶弔電報・卒業祝
旅費交通費 400,000 400,000 0 各種会議交通費等
広報費 300,000 300,000 0
雑費 30,000 20,000 10,000 振替・銀行送金手数料
未払金 221,380 0 221,380 業者支払金
次年度へ繰越 30,359,944 24,784,465 5,575,479
合計 34,309,324 28,804,465 5,504,859

平成17年度種智院大学同窓会総会出席者

Table with 6 columns: 卒年, 氏名, 卒年, 氏名, 卒年, 氏名. Lists names and graduation years of attendees for the 2025 general meeting.

平成16年度事業報告

1. 第1回同窓会会長・副会長会議
(種智院大学同窓会奨学生選考)
日 時 平成16年5月19日(水)13時
場 所 種智院大学 第1会議室
1. 平成16年度 大阪支部総会ならびに懇親会
日 時 平成16年5月24日(月)18時30分
場 所 すたんど割烹日本(大阪市中央区)
本部より都筑事務局長出席
1. 会計監査
日 時 平成16年6月21日(月)10時30分
場 所 種智院大学 第3会議室
1. 打ち合せ会議(会長)
日 時 平成16年6月25日(金)14時
場 所 森会長自訪
1. 事務局会議
日 時 平成16年7月1日(木)18時30分
場 所 京都駅「がんこ」
1. 幹事会
日 時 平成16年7月3日(土)11時
場 所 種智院大学 第1会議室
1. 物故者慰霊法要
日 時 平成16年7月3日(土)13時
場 所 種智院大学 講義室401
1. 総会
日 時 平成16年7月3日(土)13時10分
場 所 種智院大学 講義室401
1. 記念講演会
日 時 平成16年7月3日(土)15時
場 所 種智院大学 講義室306
演 題 古文書から歴史を覗く
講 師 左右田昌幸助教授
1. 懇親会
日 時 平成16年7月3日(土)17時
場 所 ホテル京阪京都 桜の間
1. 平成16年度9月度 卒業証書・学位記授与式
日 時 平成16年9月24日(金)15時30分
場 所 種智院大学 第1会議室
卒業記念品 腕輪念珠・同窓会名簿(3名)
1. 第2回同窓会会長・副会長会議
日 時 平成16年11月14日(木)午後1時30分
場 所 種智院大学 第1会議室
1. 会報30号発行
発行日 平成16年12月15日
1. 第3回同窓会会長・副会長会議
(種智院大学同窓会奨学生追加選考)
日 時 平成17年1月20日(木)
1. 平成16年度 第53回卒業証書・学位記授与式
日 時 平成17年3月15日(火)10時
場 所 種智院大学 講堂
同窓会長賞 仏教学科 村上博昭
仏教福祉学科 成田祐子
卒業記念品 腕輪念珠・同窓会名簿(152名)

平成17年度事業計画

1. 森見章会長葬儀
通夜 平成17年4月22日(金)18時
密葬 平成17年4月23日(土)13時30分
本葬 平成17年5月15日(日)13時
場 所 持明院(会長自訪)
1. 第1回同窓会会長・副会長会議
(種智院大学同窓会奨学生選考)
日 時 平成17年5月30日(月)13時30分
場 所 種智院大学 第1会議室(2名)
1. 打ち合せ会議(鷺尾副会長)
日 時 平成17年6月8日(水)10時
場 所 石山寺
1. 平成17年度 大阪支部総会ならびに懇親会
日 時 平成17年6月4日(土)18時30分
場 所 すたんど割烹日本(大阪市中央区)
1. 会計監査
日 時 平成17年7月4日(月)11時
場 所 種智院大学 第3会議室
1. 幹事会
日 時 平成17年7月16日(土)11時
場 所 種智院大学 第1会議室
1. 記念講演
日 時 平成17年7月16日(土)13時30分
場 所 種智院大学 講義室306
演 題 人間の幸福と不幸
講 師 昭和女子大学人間社会学部社会環境学科教授
秋山智久 先生
1. 物故者慰霊法要
日 時 平成17年7月16日(土)15時30分
場 所 種智院大学 講義室401
1. 総会
日 時 平成17年7月16日(土)15時40分
場 所 種智院大学 講義室401
1. 懇親会
日 時 平成17年7月16日(土)17時
場 所 ホテルブランヴィア京都 古今の間
1. 平成17年9月度 卒業証書・学位記授与式
日 時 平成17年9月22日(木)14時00分
場 所 種智院大学 第1会議室
卒業記念品 腕輪念珠・同窓会名簿(4名)*
1. 会報31号発行
発行日 平成17年11月ごろ
1. 平成17年度 第53回卒業証書・学位記授与式
日 時 平成18年3月15日(水)10時
場 所 種智院大学 講堂
同窓会長賞 (2名)*
卒業記念品 腕輪念珠・同窓会名簿(130名)*
*は予定

種智院大学同窓会 個人情報保護方針

種智院大学同窓会は、基本的人権とプライバシー保護の観点から、個人情報に関する法律等を遵守し、個人情報の適切な利用と保護の徹底をはかるために個人情報保護規程を作成し、その実施・維持・改善活動に努めてまいります。

1. 同窓会の個人情報

同窓会が登録している個人情報は、氏名（ふりがな）・性別・生年月日・卒業年・現住所・同電話番号・同FAX番号・同電子メールアドレス・勤務先（寺院名・宗派）・同電話・同FAX番号・同電子メールアドレスです。

2. 個人情報の取得

個人情報の取得にあたっては、法律や大学等の規則に則り、公正かつ適法な手段により個人情報を取得します。

3. 個人情報の開示及び変更

同窓会では、会員本人より申し出があった場合に限り、その登録情報を開示します。

また、個人情報の追加・訂正または削除などの変更については、本人の届け出により行います。引越し、住居表示の変更などの場合は、かならずご連絡下さい。

4. 個人情報の利用の同意

会員名簿への掲載、同窓会等からの案内等の利用を同意されない方は、同窓会事務局まで文書でお届け下さい。その場合「公開拒否」扱いとし、開示は一切いたしません。

なお、お届けが無い場合は、原則として、「公開同意」扱いとします。

5. 個人情報の第三者への不開示・不提供

同窓会では、会員の個人情報を、以下の場合を除き、原則として第三者に開示・提供いたしません。

- ①法令により開示・提供を要求された場合
- ②開示・提供について本人の同意を得た場合
- ③個人の生命、身体、財産の保全上、緊急を要する場合
- ④明らかに本人の利益となる場合

6. 個人情報の利用目的

同窓会の目的である「会員相互の親睦をはかり、母校との関係を密接にし、宗祖の教風を宣揚し、母校の発展に寄与するとともに、社会教化の振興をはかる」（会則第2条）ために限り、個人情報を利用いたします。

具体的には、以下の通りです。

- ①同窓会報の送付

- ②種智院大学、学校法人真言宗京都学園の各種案内等の送付

- ③各地区の同窓会支部や関係の同窓会より総会等の案内状の送付

- ④会員名簿発行

- ⑤その他、同窓会または会員に必要が認められた場合

7. 個人情報の管理

同窓会では、信頼できる会社と秘密保持契約を結んだ上で委託し、個人情報の紛失・誤用・改竄や外部からの侵入がないよう厳重に管理し、一般の利用者がアクセスできない安全な管理下に保管しています。

8. 会員名簿について

同窓会では、「会員名簿 平成15年版」を発行しましたが、今後については対応を検討中です。

9. 個人情報保護組織

同窓会の個人情報保護に関する最高責任者は、同窓会会長が務めます。

また、個人情報保護に関する管理業務は、同窓会事務局で適切に行います。

10. 個人情報保護規則の制定等

同窓会は、個人情報保護のため本方針を事務局員及び役員に周知徹底します。また、定期的実施状況を点検し、必要に応じて改善策を実施します。

11. 法令の遵守及び本方針の改定

同窓会は、個人情報の保護に関する法律その他の法令等を遵守し、個人情報の保護に努めます。また、必要に応じてより良く個人情報の保護を図るため本方針を改定することがあります。この場合には会報に掲載することなどにより周知を図ります。

12. 問い合わせ窓口

同窓会事務局
〒612-8156 京都市伏見区向島西定請7-0
電話 075-604-5600

平成17年7月16日
種智院大学同窓会

平成16年度同窓会長賞

平成16年度卒業生の中で、学業成績だけではなく、在学中に人物的評価ができる、あるいは大学や社会的に功労のあった卒業生の顕彰を目的とする「種智院大学同窓会会長賞」に、種智院大学から候補者の推薦があった。同窓会会長・副会長会議で審査の結果、仏教学科からは村上博昭氏と、仏教福祉学科からは成田祐子さんの2名の受賞が決まった。

村上氏は80歳という高齢であり、さらに健康面でも不安を抱え、入退院を繰り返しながらも向学心に燃え、学業に励み、卒業論文をはじめ優秀な学業成績を修めている。一方、社会的には、多年に渡り繊維業界で活躍し、その功績が認められ「社団法人日本技術士会会長賞（繊維部門）」を受賞した。

またもう一人の成田さんは、平成15年度の綜藝祭（学園祭）の実行副委員長をつとめ、活躍した。そして平成16年夏季の台風により実家が被災したにもかかわらず、学業に専念しすぐれた成績を修めたことが受賞の理由である。

二人に対しては、平成17年3月15日の卒業証書・学位記授与式の中で、森見章会長から賞状と記念品が授与され、会場から暖かい拍手で祝福された。

平成17年度種智院大学同窓会奨学生

平成17年度種智院大学同窓会奨学金について、学内選考の審査をへて種智院大学より2名の候補者の推薦があった。これを受けて、平成17年5月30日同窓会正・副会長会議（ただし、会長は森見章会長ご遷化にともない副会長のみ）を開催し、審議の結果、下記の2名を選考した。

なお、種智院大学同窓会奨学金は、原則として毎年4名の奨学生を選考することになっているが、平成17年度は、前年度中に前もって今年度奨学生枠の2名を追加選考したために、2名の選考となったものである。

社会福祉学科 1年 明智博之
社会福祉学科 1年 板野真樹

会員消息

慶事 心からお慶び申し上げます

阿部 真栄 様(平成10) 平成16年 3月 5日 ご結婚
喜田 育子 様(平成13) 平成17年 4月17日 ご結婚
加藤 宥文 様(平成10) 平成17年 5月 ご結婚
青木 倫裕 様(平成17) 平成17年 5月29日 挙式
長尾 和人 様(平成10) 平成17年 6月25日 ご結婚
右井 一高 様(平成13) 平成17年10月20日 ご結婚
高橋 亮介 様(平成14) 平成17年11月 5日 ご結婚

訃報 謹んでお悔やみ申し上げます

上井 寛圓 様(昭和7 大本山入道寺元門跡) 平成17年4月ご遷化
森 見章 様(昭和23 同窓会会長) 平成17年4月ご遷化
本多 隆保 様(昭和23) 平成17年4月ご遷化
高谷 英史 様(平成14) 平成17年5月ご遷化
井出 寶泉 様(昭和40) 平成17年6月ご遷化
神野 龍幸 様(昭和24) 平成17年9月ご遷化
上野 正純 様(昭和52) 平成18年2月ご遷化

※ おことわり

最近、種智院大学卒業生に対して、種智院大学や同窓会と紛らわしい名前を騙り、電話やハガキで個人情報を集めているケースがありますのでご注意ください。個人情報の問い合わせには、必ず発信元の住所や電話番号を確かめたうえでご返事ください。不審な場合は、同窓会事務局までお問い合わせ下さい。

『大日経』住心品疏講伝開催

種智院大学では、平成18年度、種智院大学客員教授・高野山宝寿院門主・高野山専修学院院長の松長有慶博士を大阿に迎え、「大日経」住心品（「口之疏」）の講伝を開催いたします。なお、詳細については下記のとおりです。

記

開催期間	平成18年度中4会	会 所	種智院大学（ただし第1会のみ会場変更）
支 具 料	6万円	受講資格	已灌頂の者に限る
定 員	100名程度	受付期間	平成18年3月25日まで
お問合わせ	種智院大学 密教講伝係		

入 試 案 内

■ 平成18年度 入学試験日程

入試種別	試験日	出願期間	受験科目
一般入試3A（教科型）	3/16（木）	2/27（月）～3/13（月）	国・歴（HBまたは世B）・英→2科目
一般入試3B（作文型）			文章表現
宗門関係者入試6			文章表現・面接
編入学試験6			小論文※・面接
社会人入試6			小論文※・面接
センター試験利用入試B	個別試験なし	2/27（月）～3/13（月）	国は必須。理科を除くその他の科目→1科目 選択。計2科目

※小論文は出願時提出

一般入試3A及びセンター試験利用入試日は奨学金給付生選抜を兼ねています。

成績優秀者には入学後、奨学金を給付いたします。

第1種：初年度授業料相当（72万円）

第2種：初年度授業料半額相当（36万円）

第3種：入学金相当額（20万円）

■ 平成18年度オープンキャンパス決定 ■

6月24日（土） 7月22日（土） 8月5日（土）・6日（日） 9月16日（土）
10月9日（祝） 11月19日（日）綜藝祭同時開催

キャンパス見学
随時受付中！
（日・祝を除く）

大学案内・入学願書について

ハガキまたはお電話（FAX可）、ホームページから入試課へご請求ください。

種智院大学入試課 TEL 075-604-5600 FAX 075-604-5610

<http://www.shuchiin.ac.jp/>

INFORMATION

種智院大学同窓会では、会員の皆様の個人情報保護に努めております。ただし今後とも従来どおり種智院大学・学校法人真言宗京都学園から各種案内郵送の申し出があれば、会員の皆様へご案内文等を送付することがあります。ご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。